

第8回：在宅医療カフェ（山東町エリア）の意見交換会

開催日時 平成28年3月12日（土）15:00～16:40
場所 ルッチプラザ 2階 研修室
参加者 28人（地域住民：6人 医療福祉行政関係者：22人）

◎スローガン ●タイトル（表札）

《1Gの意見交換》

◎お互いを知ろう！！

●居場所作り

- ◇ 家でサロンを行っているが、参加者の方も高齢の為に、会をまとめて人運営に協力して貰える方がいない
- ◇ サロンなど、集まって来られる方は元気な人が多く、本当に来て欲しい方は迷惑をかけたくないと行って参加して下さらない
- ◇ 字の集会在少なく交流が余りない

●人との繋がり

- ◇ 近所付き合いが減ってきている
- ◇ お年寄り同士での移住が多く、何か合った時の助け合いが余りない
- ◇ 介護の必要がある方に、元気な方でなく同じ位のお年の方がお互いにされている（老々介護）

●緊急時の対応

- ◇ 災害があった時の対応など、区民の方の協力（意識）少なく目途がたっていない

●少子高齢化

- ◇ 若い世代が地元を離れていく

●医療資源

- ◇ 薬局がない（2人）
- ◇ 独居老人で現在入院中ですが、何処まで回復して日常の生活が1人で、できるかどうか？入所できるホームなどあるのでしょうか

●移動手段

- ◇ 車がないと不便（買い物・病院等）
- ◇ 車が乗れない人は病院へ行く手段が限られている
- ◇ 買い物できる所が遠い
- ◇ 交通が不便、駅が遠い
- ◇ 現在私も老年であり、車が運転できなくなると行動範囲が狭くなり不自由となります



《2 グループ》

◎人との繋がりを見つめ直し（再構築）地域の活性化を！！

●人

- ◇ 世代間交流がない
- ◇ 家の中でも世代ギャップがある
- ◇ 高齢者が多く若者の働く場が少ない感じがする
- ◇ 若年者の日中人口が少ない（介護力が低い）
- ◇ 地域での人の繋がりが弱い
- ◇ お茶の間カフェを開設しているがもっと参加してほしい
- ◇ 日中独居老人が多い
- ◇ 障がい者の高齢化
- ◇ 地域に子供の姿が少なく、以前のように「走り回る子」を見かけなくなり今後は心配している
- ◇ 人としゃべらない日がある
- ◇ 通院・買い物など支援をしている
- ◇ 一人暮らしの老人が多くなってきた。自分も子供が都会に行っているので、一人になった時は心配



●交通機関の利便性

- ◇ 公共交通機関の利便の悪さ（交通弱者の移動手段）
- ◇ 公共交通が不便（バス）通院など大変なのでは？
- ◇ 交通の便が悪く、車の運転ができないと病院に行けない
- ◇ 車に乗れない人が多い
- ◇ 大きな病院を受診するには車が必要。交通機関が便利であればと思う



●交通

- ◇ 医療機関の待ち時間
- ◇ 近くに診療所がない
- ◇ 近くに商店がない

●口腔ケアの意識↓

- ◇ 在宅医療で、家族の者が口腔ケアまでの意識が少ない
- ◇ 訪問歯科診療を理解されていない
- ◇ 口腔内のトラブルは中々自覚がなく、歯が抜けてから気付いては遅いのではないかと思います

- ◇ 歯は指導のまま進行で万全

⇒ 歯科の往診を利用して口腔ケアを推進しよう

●服薬管理

- ◇ 日中独居の方、お薬が飲めていない

●サービス利用

- ◇ 施設では独居や高齢者が入居しても、その後家に戻れない方が多い
- ◇ 老人ホームに入れない
- ◇ 介護保険サービスは充実しているがインフォーマルなサポートが少ない

●金銭問題

- ◇ 年金だけでは生活できなくてまだ働きに出ています。年金だけで生活ができるようになりたいです



《3 グループ》

◎行政にももの申す！ 子供と老人に公平な助成を！ カモンバスの見直し

●地域医療に熱心な地域

- ◇ 地域医療に熱心な医師がおられる
- ◇ 地域密着型

●自然が豊か

- ◇ 水や川がきれい ホタルが生育

●後継者がいない

- ◇ 健康推進委員会で事業する時、人集めが大変、人集めの PR 方法が知りたい

●地域格差

- ◇ 医療支援が乏しい
- ◇ 介護施設が少ない

●地域での見守り活動が盛んになってきている

- ◇ 自治体の中で「見守り隊」が活動し、助け合いがある

●知識不足

- ◇ 入れ歯専用のブラシがあるとは今日初めて知り勉強になりました

●年金だけでは生活困難

- ◇ 施設入居したいが年金だけでは厳しい

●独居高齢者の増加

- ◇ 人口減
- ◇ 日中高齢者の増加
- ◇ 独居老人の増加

●負担配分が不公平

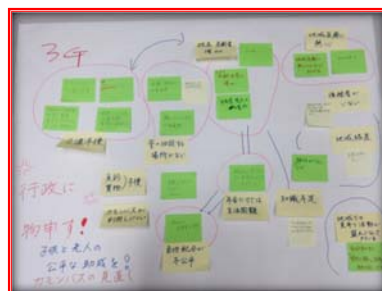
- ◇ 中学生まで医療費の負担が無料
- ◇ お金持ちの子供もいる
- ◇ 高額年金受給の高齢者は2割負担になったのに
- ◇ 長浜市に比べて米原市は保険税が多い

●薬を相談する場所がない

- ◇ 薬を貰いに行く行動範囲
- ◇ 調剤薬局があると大変便利
- ◇ 夜間休日のお薬相談

●交通が不便

- ◇ 受診・買い物が不便
- ◇ カモンバスが利用しにくい
- ◇ 老人の足が無く交通が不便
- ◇ 独居や高齢世帯の買い物、自分で行きたいが行く手段がない
- ◇ 受診したくても交通手段がなく、家族にも送迎してもらえない



《4グループ》

◎目指せ お付き合い！ 地域・人・先生も 連携

●介護の問題

- ◇ 介護者の疲労が増えている
- ◇ 家族が高齢者に対して冷たい
- ◇ 相談窓口の敷居が高い
- ◇ 認知症の方のケアの仕方やサポートなどについて分かり難い
- ◇ 在宅で高齢者を見る時、家族の其々の時間が制限される
- ◇ 認知症の人を介護する人をサポートする事が不足している。分かりづらい



●将来への不安

- ◇ 老人ホームに入るにもどのくらいの資金が必要で、また自分がそれだけの資金を準備しておけるか心配です
- ◇ 10年後の自治会がどうなっているのか予想できない

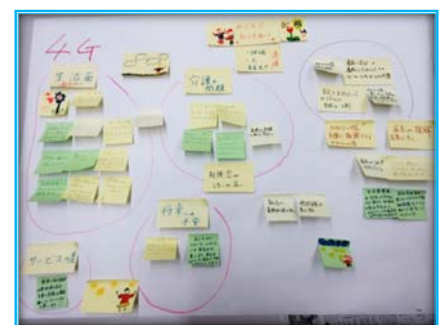
●気軽に話せる「かかりつけ医」

- ◇ 在宅で生活したい人が殆ど・・・実際は2割
- ◇ 気楽に相談できる、かかりつけ医
- ◇ 病気の理解・・・医者聞く
- ◇ 若い人が自分の家族の高齢者の事を聴きに来ることはない
- ◇ 看取りする人より、される人の心の繋がりが問題
- ◇ かかりつけ医に連絡がない（診療所の変更）
- ◇ 口から物が入らなくなったら寿命が来たこと
- ◇ 病気の怖さ・・・理解不足
- ◇ 生活習慣病が将来付き物のように思える。今の自分の食生活を見て。解っていても食生活は中々、変えられません
- ◇ 父が、耳が遠くなってきたのですが補聴器をつけるのを拒否する



●生活面・・・高齢化

- ◇ サルなど動物の被害に困っている
- ◇ 高齢者 車に乗れない。運転ができないと生活できなくなる
- ◇ 働く場（企業）が少ない為に、若者が出て行ってしまう
- ◇ 高齢者を見守る人。退職してやっとな人 忙しい
- ◇ 長岡区では日々の食品の販売店がないので困っています
- ◇ 町民の数が減っている
- ◇ 若い人がいない
- ◇ 高齢者独居の健康管理
- ◇ 日中独居⇒事故や診察の移動手段が確立できているのか不安
- ◇ 今後、老人世帯が増えていくし、独居世帯になる可能性も同様に増える



●サービスの差

- ◇ 長浜に住んでいますが、山東地域は子育て支援が充実していると思います（医療費・保育料）

●子供に負担を掛けたくない

●世間体を気にする